



# 野生コーチと育ちざかりコーチで語る アジャイルコーチの伸び伸び育成術

オーグス総研  
アジャイル開発推進チーム  
原田 巖 ・ 佐藤 璃菜

# 自己紹介

## 【所属と名前】

オージス総研 技術部ビジネスイノベーションセンター  
原田 巖（はらだいわお）

## 【社外活動】

UMTP 運営委員長、モデリング実践部会主査、  
モデリングフォーラムプログラム委員  
エンタープライズアジャイル勉強会実行委員

## 【資格】

UMTP モデリング技能認定L4合格  
スクラム資格：CSPO, CSM, A-CSM, CSP-SM/PO, CSD, CAL  
大規模アジャイル：LeSS Practitioner,  
SAFe Practice Consultant, SAFe PO/PM

## 【自己紹介】

アジャイルでのモデリング活用について発表や普及を行っている。現場では、アジャイル導入や研修、アジャイルコーチだけでなく、開発プロセス策定やモデルを使用したオブジェクト指向による分析、設計、実装など、現場の組織・チームに合った「より良い開発プロセス・チームビルディング」を支援している。



36,250 View

モデリングもしないで  
アジャイルとは何事だ？

<https://www.slideshare.net/iwaoRd/ss-28075252>

# 自己紹介

## 【所属と名前】

オージス総研・アジャイル開発推進チーム  
佐藤 璃菜（さとうりな）



## 【職歴】

Webエンジニアとしてスタートアップ、ベンチャー企業を4社ほど転々とし、スクラム、XP（エクストリームプログラミング）を採用したアジャイル開発のプロジェクトを複数経験。  
2022年1月からオージス総研にアジャイルコーチとしてJoin

## 【好きな言語など】

JVM系の言語が好き。Kotlin、Go、Java…  
フロントエンドはDart/Angular、Typescript/Vue.jsなど  
コンテナはDocker、Kubernetes（minikube）をローカルで触る程度

# 会社概要：株式会社オージス総研

- 代表者： 代表取締役社長 中沢 正和
- 設立： 1983年6月29日
- 資本金： 4.4 億円 （大阪ガス株式会社100%出資）
- 事業内容： システム開発、プラットフォームサービス、コンピュータ機器・ソフトウェアの販売、コンサルティング、研修・トレーニング
- 主な事業所
  - 本社： 大阪府 大阪市西区千代崎3-南2-37 ICCビル
  - 東京本社： 東京都品川区西品川1-1-1住友不動産大崎ガーデンタワー20階
  - 千里オフィス： 大阪府 豊中市新千里西町 1 - 2 - 1
  - 名古屋オフィス： 愛知県 名古屋市中区錦1-17-13 名興ビル
- 売上実績： 854.4億円（連結） 477.8億円（単体）（2022年度）
- 従業員数： 3,709名（連結） 1,491名（単体）（2023年3月31日現在）
- 関連会社： さくら情報システム（株）、（株）宇部情報システム、（株）アグニコンサルティング、（株）システムアンサー、OGIS International, Inc.、上海欧計斯软件有限公司（中国）



取得許可認定



# オーガス総研の立ち位置

- 大阪ガス事業の情報システム構築・保守
- 主に業務システム
- 財務会計、人事給与（いわゆるコーポレート系）
- 料金、顧客管理、……
- その他一般顧客における受託開発、製品・サービス提供

製造

エネルギー

金融

公共公益

流通

運輸

アジャイル/  
行動観察

データ分析/  
AI

組み込み/  
MBSE

クラウド/  
マイクロサービス

業務/ビジ  
ネスソリューション

セキュリティ/  
システム運用

コンサルティング

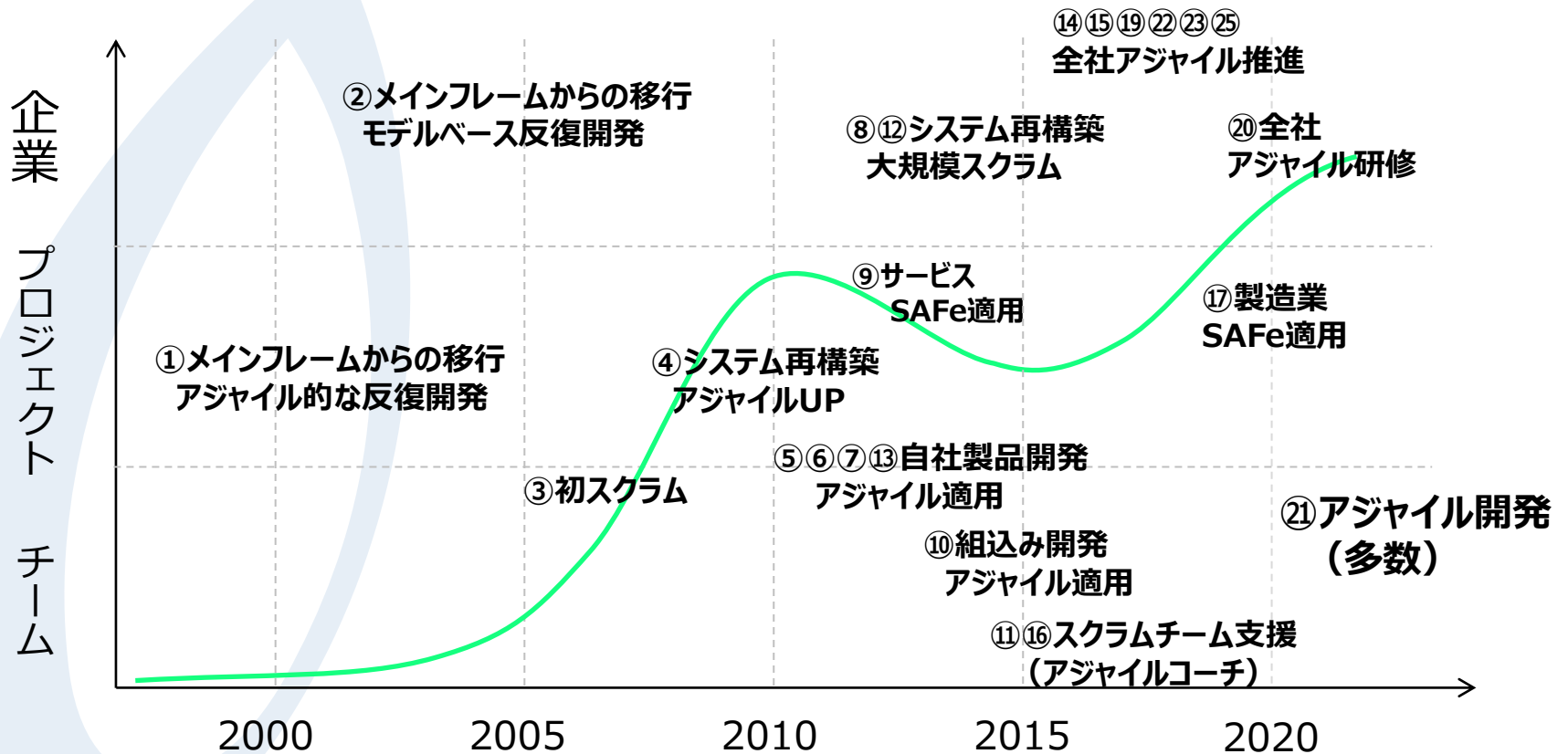
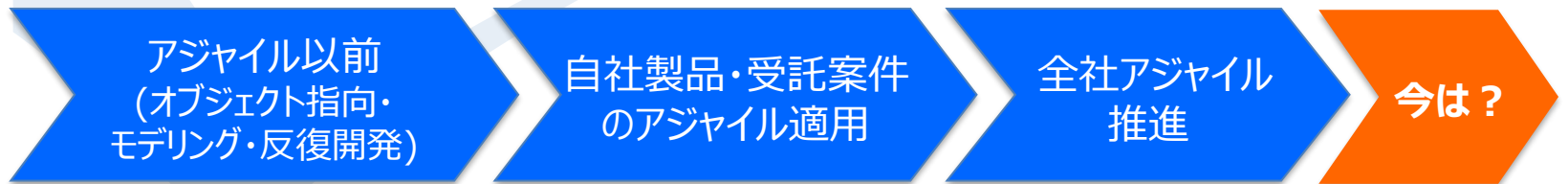
システム  
インテグレーション

ソリューション

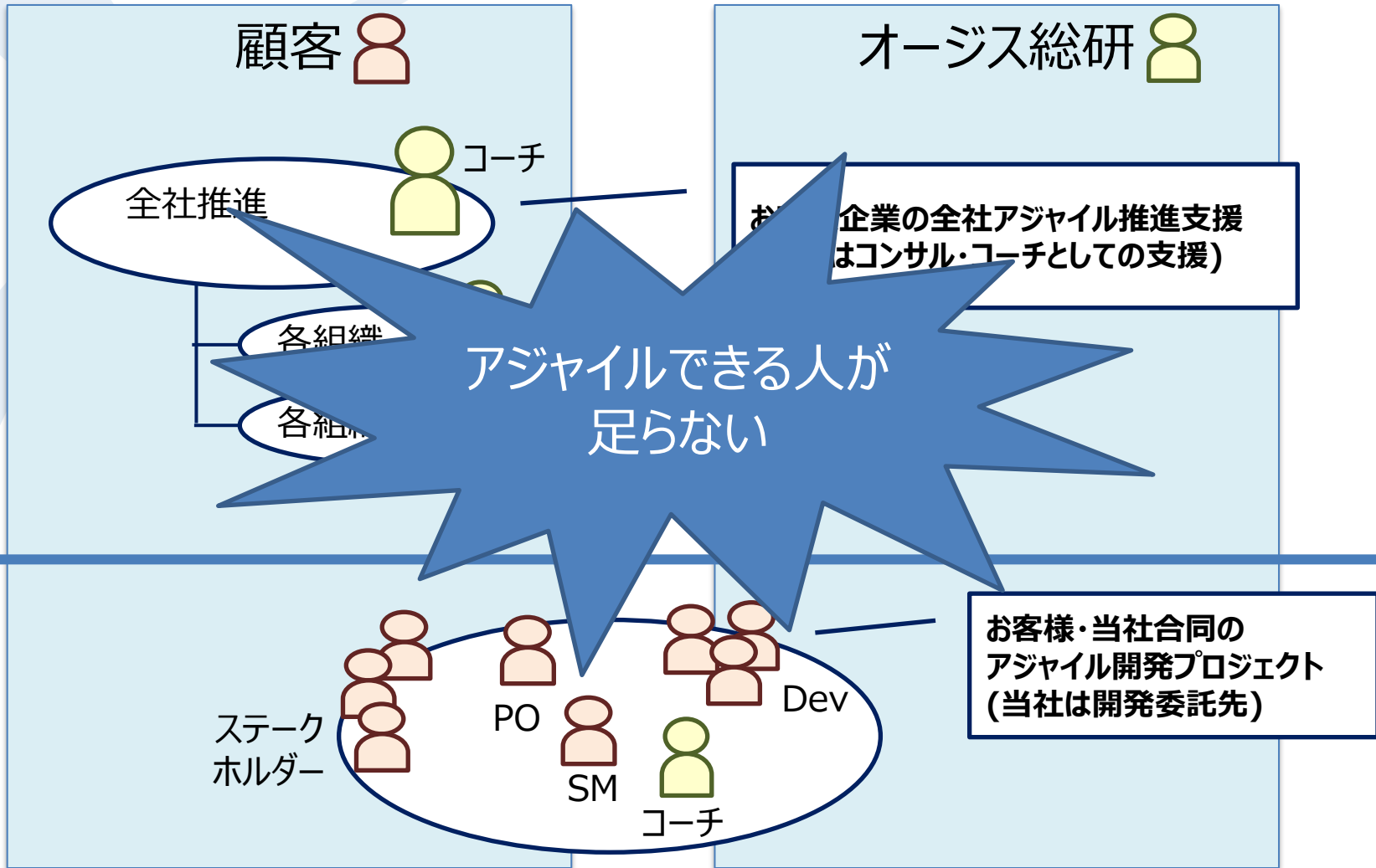
プラットフォーム  
サービス

研修トレーニング

# オージス総研、アジャイルの道のり



# OGISコーチの2つのフィールド





# 野生コーチの時代



水野さん

山内さん

山海さん

原田さん

山田さん

矢田さん



# アジャイルコーチの伸び伸び育成術

## コーチ育成の三本柱

①

研修講師を通じて  
学び直す

基礎知識を  
固めなきゃ！



②

コーチを型の  
模倣から始める

まずは先輩を  
真似るところから！



③

先輩・同僚と  
共に働き学び合う

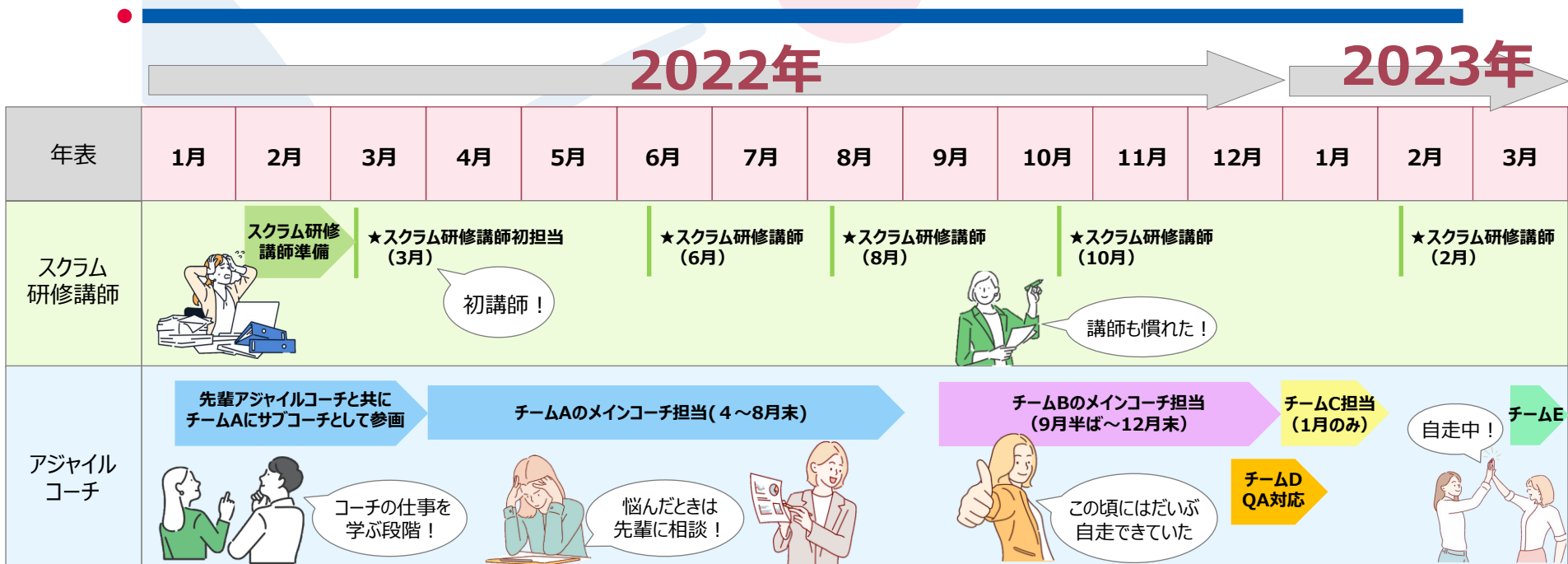
ペアコーチで  
学び合う！





**育ち盛りコーチが  
アジャイルコーチとして自立するまで**

# アジャイルコーチとして自立するまでの軌跡



アジャイルコーチとして、ある程度自立して活動できるようになったのは  
**コーチの仕事を学び始めてから9ヶ月後くらい!**

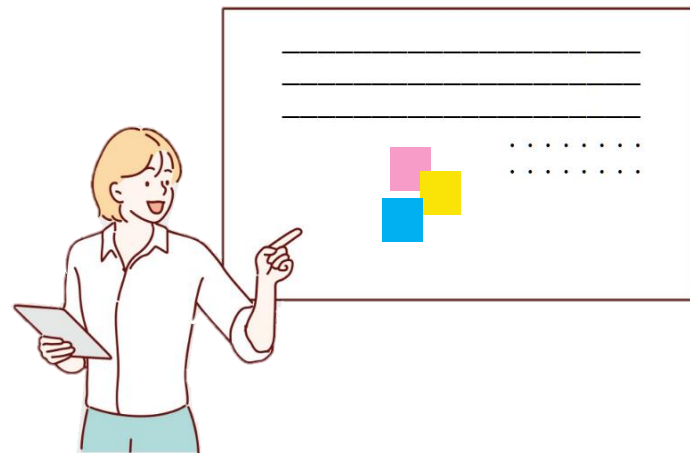
2022年以前は、複数のWeb系企業にて、  
 複数のアジャイル開発 (スクラム、XP) を経験してきたという  
 前提があつてのスケジュール感なので、**自走できるまでの期間は人による!**

# 1. 研修講師を担当する

スクラムについて、自分の言葉で説明し、ティーチングを行えるようになることが社内コーチとして自立するための第一歩！

まずはオージス総研が提供する「スクラム入門研修（オンライン版）」の研修講師を一人で担当する経験を積むことで、「スクラムの基礎知識をティーチングすることが出来る」という自信をつけるところから始めた

自分の言葉で、スクラムについて説明が出来るようになったということが、コーチとしての最初の自信につながった！



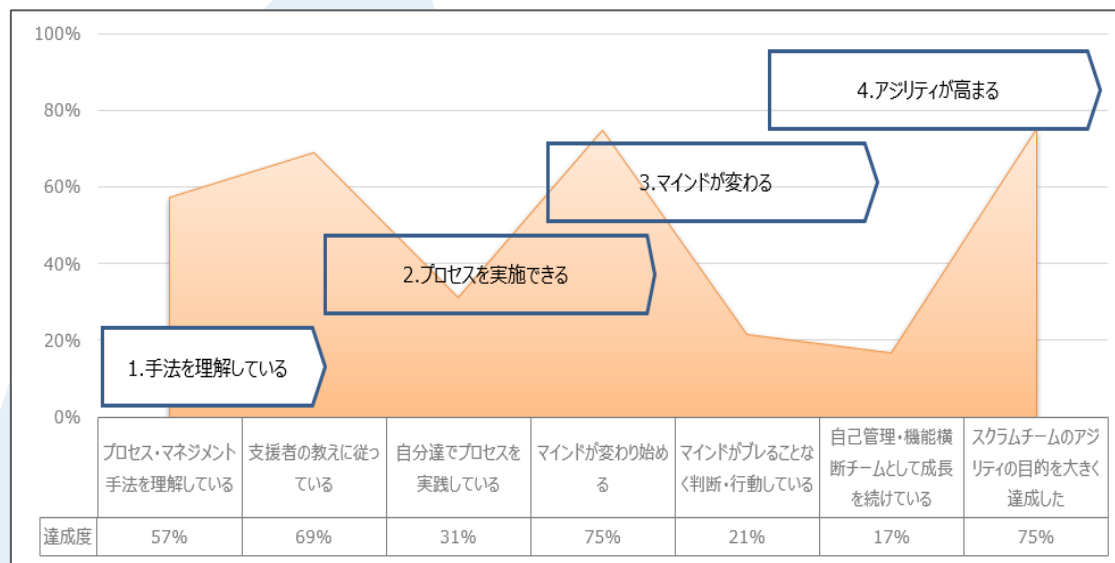
## 【マネジャーから】

できることが増えれば自信になり、自信がつけば余裕が生まれる。気持ちに余裕ができれば、応用するための頭脳の余裕もできる！



## 2. コーチの仕事を知る

「スクラムの導入支援をチームに行う際、どのような段階を踏んで成長を促せばよいのか？」  
初めてコーチを担当する際に抱いた疑問に対する一つの答えが、  
弊社のアジャイルコーチツール「スクラムチーム成長ノート」の中に示されている。



1.手法を理解している

スクラムの  
基礎知識理解

2.プロセスを実施できる

スクラムの  
プロセス実施状況

3.マインドが変わる

アジャイルな  
考え方への移行

4.アジリティが高まる

変更に対応するなど  
効果を発揮する

チームの成長を促すプロセスやノウハウを学ぶことで、コーチとしてチームを支援する方針を知ることができた！



### 3. 先輩コーチの見本を見る

先輩コーチが支援を担当するスクラムチームに、サブコーチとして参画。  
チームのスクラムイベントに参加しながら、先輩コーチがいつ支援のコメントを出すのか、  
言葉の選び方や話し方、チームメンバーとの関わり方など、コーチとしての振る舞いを確認。  
疑問に感じたことは質問し、都度解消しながらアジャイルコーチの支援のひとつの型を学んだ



## 4. 相談の場を活用しながらメインコーチを担当する

オージス社内には、「アジャイルリーダーコミュニティ」というコミュニティが存在しており、週次で先輩アジャイルコーチたちと雑談・相談ができる交流の場がある。このコミュニティで出会った先輩コーチたちに、自分の考え方の確認や助言を求めることで、「一人で抱え込まなくてもよい」という安心感が得られ、メインコーチとしての支援を全うできた

助けを求めることが出来る先輩がいて相談できる場もある！ということが、何よりの心の支えになった！



### 【先輩コーチから】

先輩コーチにとって、長い期間かけて後輩を育てる機会は、コーチングの腕を磨く機会でもある！



# 5. ペアコーチ・モブコーチで相互研鑽する

1つの支援先をアジャイルコーチ2名で担当することにより、複数の視点で支援方針や進め方、考え方を共有することができ、コーチとして成長しながら支援を行うことが出来る

異なる支援スタイルのコーチ同士で意見交換をしながら支援ができるため、自分の仕事にも他のコーチの良いところを参考に取り入れることが出来る！



## 【マネジャーから】

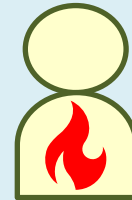
コーチもクロスファンクショナル。  
顧客の問題・目標に合わせて、コーチ体制を考える。

# アジャイルの導入は地道に一歩ずつ

## Fearless Changeパターン

野生・野良

\$1 : エバンジェリスト  
\$11 : アーリーアダプター



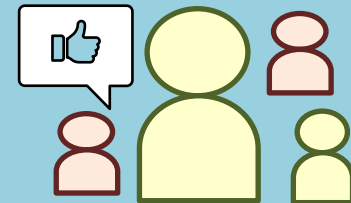
仲間探し

\$6 : 協力を求める  
\$7 : ブラウンバックミーティング



自分たちの「カタ」

\$2 : 小さな成功  
\$17 : やってみる



公式化

\$29 : 正式な推進担当者



# ありがとうございました

---

## まとめ

1. 社内や周りの情熱を持つ**人**から始めよう
2. まず**知識**をつけて、周りに伝えよう
3. 歩みを**仲間と共に**進めよう
4. 共に研鑽しあえる**人間関係**を築こう